

日刊 發行編輯人 川崎文治 本社同番地 (電話六三〇番) 印刷所 毎日印刷所

# 常盤新聞

定部金貳圓 一月廿五 廣告五字一行 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日一十月一

## 花柳科專門

# 木村外科醫院

入院自炊の便あり

平町五丁目橋際 電話三〇九番

可愛らしいお洒落の様子

● 子供洋服  
毛シャツ  
オーバ

● 帽子  
エフロン  
マント

新しい品取揃

五丁目  
モリタヤ

電話 353 番

◇ 主治効能 どんな難瘍でも淋なら  
三日のんだらピツタリとまる

## 新治淋 トリプチン

定價 三日分 金壹圓、七日分 貳圓  
トリプチン特約一手販賣店

# 大平屋藥店

電話 六四二番

如神効驗、病苦即除、一度ためして其眞價を知るべし

美味滋養

## シユークリーム

一ツ五錢

目 丁 四  
ヤトモツマ

番 四 - 二 話 電

寄書

### 失業問題

警陽兵 人

而して私は新年の初頭に當りて現在の政權を把持する濱口内閣が従來乗り來れる思想行政並に社會政策は何であるかを回顧したい

濱口内閣は組閣の當初所謂十大政綱を發表し、其の中に「國民精神作興」の一項を設けて「經濟政策の確立と相俟つて國體觀念の涵養に

## 梅毒 淋病

皮膚病 淋病 婦人病

門專

# 松村 腸胃病科醫院

腸胃病科 (七〇一話電町南平)

時計環 常盤屋 平町電三三九

体温計 寒暖計 電氣計

# 関内藥局

電話 〇〇番

## 生徒大募集

學則及び入學案内 申込次第進呈す 時間貸歡迎

自動車界今後の大發展に順應せんが爲め、本校茲に見る所あり有爲の青年の爲め奉仕的破格の授業料を特定し大募集を開始せしめ、先づ來りて本校獨特の教授を見られん事を望む。實地練習の長時間にして學資の低廉なること全國無比、本校の最も誇りとす所なり

本校出身者の受験者は實に七割以上  
十二月分の合格者氏名 甲種佐川公一 小林清七 乙種 前川福松 猪狩幸七 鈴木三郎 片山政清 高木英男……見よ此事實を!!!

本 科三ヶ月卒業六十圓 三ヶ月分 學科實習費共  
速成科二ヶ月卒業四十五圓 二ヶ月分 學科實習費共  
受験料一ヶ月卒業三十圓 一ヶ月分 學科實習費共

◎ 受験準備短期練習部 毎月試験前開始十日間全學費十圓  
◎ 卒業生は試験無料練習の便あり  
◎ 時間貸値下新フオート、シボレー一時間三圓 T型フオート一時間二圓

町軒四町平縣島福  
校學車動自城磐 認公

番 〇 四 六 話 電

# 久全屋商店

警城セメント會社特約店

警城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣し勝る商畧なし△  
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

## 外科 性病科 光線科

平町田町(赤心堂病院跡)  
安齊外科醫院


電話 四七五番

移轉廣告

入院隨意

留意して國民精神の作興に力めて民心の一新を圖る」と主張して居る、組閣半歳彼等は果して之を實行せしや否や、現内閣の國民精神作興の具體的政策として現はれたのが前小橋文相に依つて計畫せられ、田中現文相によつて引き繼がれつゝある、いはゆる教化總動員である。而して彼等は教化總動員なるが故に超黨派的なりと云ふブラドックスを臆面もなく吹聴して先づ以て超黨派的に熱心に此の教化總動員に當らんとする某局長、並に其の他の人々を斥けて自らそれが黨勢擴張の具、所以を示し次いで

此の黨勢擴張の具たる教化總動員を最も純眞無垢なる教化團體宗教團體に無理強ひして以て其の神聖を冒瀆し遂に之を主唱せる本人自ら不祥の疑雲に包まれて身を退き今又之を受け繼げる田中文相さへも兎角の噂を立てられて居る、これが内閣の教化總動員の正體たり現内閣思想の行政たるかを思ふ時、我等は餘りにもその無能なる寧ろ憫笑するのほかはない



# 電燈値下に關する 平町各區の意見

## 結局既成同盟會を組織 來る十六日に委員會

既報の如く平町電燈値下げに關し昨日午後三時より平町役場に二十六名の區長參集し八幡小路鍋田三重氏を議長として各區長の意見を徴したが各區の意見は左記の如く大體値下げに付同意してゐるので結局電燈値下げ既成同盟會を組織し全區長の中より田町平澤勝次郎氏外十名の委員を選び來る十六日同役場に於て委員會を開き具體的に其の實行方法を決議する事になつた

△第一區(長橋町)値下希望すれば運動に参加せず  
△第二區(古研町)町營を希望減燭  
△第三區(紺屋町)大勢に順應す  
△第四區(田町)會社に再び交渉す消燭  
△第五區(二丁目)減燭及び鐵柱外燈徹廢  
△第六區(三丁目)未定  
△第七區(四丁目)鐵柱半減常夜燈は委員に附託す  
△第八區(四丁目)鐵柱外燈徹廢  
△第九區(五丁目)鐵柱外燈の半減、常夜燈徹廢  
△第十區(新川町)町營ホルトの試験料金不納  
△第十一區(材木町)縣又は其筋に陳情して他會社を持つて來るか或ひは町營  
△第十二區(鍛冶町)未定  
△第十三區(南町)料金を銀行へ預けて減燭す  
△第十四區(久保町)出來る丈減燭  
△第十五區(北目胡摩澤)減燭、ランプの準備して戦ふ

## 納税思想

平町に於ける優良納税組合表彰式は來る十六日藤田女學校講堂に於て舉行する筈であるが今回は受賞組合は八十七組合で式後納税思想普及活動寫真大會を催す由

求職希望の父兄と兒童へ  
平職業紹介所では小學校の卒業期も近づいたので家庭の事情から實業方面へ進む求職兒童のために平第一、二、好間、平窪、神谷、飯野、内郷、四倉、湯本、小名濱、植田、勿來の各小學校に十日「求職希望の父兄と兒童へ」とした手引きのビラを送付し求人求職希望者の斡旋に努むる方針である

## 優良工女

片倉製糸が  
昨日學式さる

平町片倉製糸工場場の優良永年勤続工女並びに従業員表彰式は昨日午後七時半より同工場に荒井署長伏見町長、栗田郡養蠶同業組合主任技手、萩原町議其他

## 大敷網訴訟の 調停を縣に陳情

### 江名小名兩濱漁業組合の 死活に係る大問題

本縣漁業界の癌腫と見られる白井合資會對高橋渡氏とが先年から係争中にある小名濱沖台大敷網漁業問題については貸貸借確認並にこれによる

損害賠償の第一審である平區裁判所の判決に不服なりとし漁業権の所有者江名及小名兩濱漁業組合から宮城控訴院に控訴中にあるこの公判は來る十八日開廷當時の知事であつた川

## 平町優良納税表彰 十六日藤田校にて

平町に於ける優良納税組合表彰式は來る十六日藤田女學校講堂に於て舉行する筈であるが今回は受賞組合は八十七組合で式後納税思想普及活動寫真大會を催す由

信用組合の  
實際を講演  
十三日會で

平町十三日會は例の如く來る十三日午後六時半より常磐銀行平支店樓上に於て開催されるが平信用組合理事三森虎雄氏の「信用組合の實際」及び本縣人で長らく南米を視察し此程歸朝した若松松之助氏の「民族的自覺と移殖民」と題する講演ある筈

## 父兄と兒童へ

平職業紹介所では小學校の卒業期も近づいたので家庭の事情から實業方面へ進む求職兒童のために平第一、二、好間、平窪、神谷、飯野、内郷、四倉、湯本、小名濱、植田、勿來の各小學校に十日「求職希望の父兄と兒童へ」とした手引きのビラを送付し求人求職希望者の斡旋に努むる方針である



家庭欄

大根を三分厚に切り、ゆで、煮出汁で煮て味淋をいれ醬油で味をつけ水ときした葛粉をいれ、もみ海苔をふりかけ廻して深皿に盛り生

は熊谷みやい、堀内たつ、及川あさ(銘仙反物)△三年金井清晴、前添孝平、景山ひろ、平間ふみ、小野ふさよ、吾妻あさい、草野いく、佐藤とめ

親子共謀  
殺人犯護送  
刑務所に收容

既報植田町字仁井田農下山田虎一及同人次男猛(こ)假名の兩名共謀の上長男勝榮(三)を殺した事件は十日植田署の取調も終了したので前記親子は十一日午前十時二分平驛着列車で同署の安田刑事他一名の巡查に護送され同十一時平刑務所に收容された

昨夜  
高坂の火事  
損害は二百圓

昨夜八時頃石城郡内郷村大字高坂字立野五五青木兼次郎方より火発したが消防夫の努力により居室一棟を焼失したのみで三十分後鎮火した損害は二百圓で原因調査中

明日の天気  
北東の風  
午後曇天

眼鏡  
トキハヤ  
平町一丁目

町村長懇親  
九昌ホールで

町村長會石城支會では來る十五日午後四時より平南町九昌ホールに於て新年祝賀會を催す由

姜汁をかけ温かいうちに供します

豚肉を五六分の角にきり大根をいとう形にきり大豆と共に煮まして大豆の半分煮えたら豚肉を入れてとろ火で一時間半煮て豆の柔かくなつた時砂糖鹽味の素をいれ大豆を半分取出して充分す

本問題を  
中心に争ひを續けるにおいては貸借期間満了後の契約上にも影響ある處から兩濱漁業組合代表者である小名濱組合長及馬上組合理事及外一名とが十日出縣し野口水産課長及金森内務部長を訪れ「この際組合側は勿論に圓滿調停方を盡力してほしい」と陳情した

白井高橋 兩氏の間  
に圓滿調停方を盡力してほしい」と陳情した

男女合同で  
青年總會開會  
好間と赤井で

石城郡好間村男女青年團は來る十八日同村小學校に於

又赤井村男女青年團は十九日同村小學校に於て總會を開催するが當日は石城郡を募集するが募集しま稿

農會より技手出張し農事に關する講演を爲す筈

動力使用  
最新獨逸式製材機取付

製板製材  
並びに諸  
建築用材  
一式請負

増尾木工場  
迅速—丁寧—安價

平町仲町  
増尾甚市郎  
電話四六九番

平町人事  
△死亡  
△鍛冶町四 當時東京府下日暮里町 金杉七七八 吉田芳藏氏息子正一 郎(三ツ)

△研町一六 當時東京本郷駒込千駄 木町五六 水町龍三郎(五九)